

## 令和元年度第1回印西市文化財審議会会議録

1. 開催日時 令和元年7月10日（水）午後2時～午後3時10分
2. 開催場所 印西市役所 41会議室
3. 出席者 一島委員、岡崎委員、滋賀委員、横山委員、高橋委員、石井委員
4. 欠席者 酒井委員、西山委員、富田委員
5. 傍聴者 1名（定員5名）
6. 事務局 生涯学習課 小那木課長、坂巻、野村
7. 会議内容（すべて公開）
  1. 開会
  2. 委嘱書交付
  3. 教育長あいさつ
  4. 委員自己紹介、職員紹介
  5. 議題
    - （1）会長及び副会長の選出について
    - （2）令和元年度事業計画について
    - （3）その他
  6. その他
  7. 閉会

## 8. 会議録

1. 開会、2. 委嘱書交付、3. 教育長あいさつ、4. 委員自己紹介、職員紹介

### 5. 議事

- （1）会長及び副会長の選出について

委員互選により、会長に一島正真委員、副会長に滋賀秀實委員を選出した。

- （2）令和元年度事業計画について

《事務局説明》

資料をもとに令和元年度事業計画を説明

《委員意見》

委員：民具の収集・公開事業とあるが、これは資料館で行う業務ではないのか。

⇒民具は、原則、印旛歴史民俗資料館で収集している。市村合併前に収集していたものについては、歴史資料保管庫で保管を行い、必要に応じて公開している。

委員：歴史資料保管庫の状況は今どのようなになっているのか。職員は常駐しているのか、また、市民に周知をしているのか。

⇒木下交流の杜歴史資料センター開館に伴い職員がそちらに移ったため、現在は無人である。倉庫として使用しているため市民に周知はしていないが、民具等を教育に役立てていただくため、学校には周知している。

委員：文化財防災訓練は問題なく実施できたか。

⇒消防署、消防団、地域の方の協力のもと、滞りなく実施できた。

委員：重要文化財建造物の防火対策調査について、どのような調査をしたのか。また結果はいかがであったか。

⇒消防署と一緒に各所の防火対策状況を確認した。点検項目は、火災報知器や消火器の設置状況、消火栓の有無等で、いずれも問題はなかった。

委員：重要文化財建造物の屋根は茅葺である。カラスなどにつつかれて傷みが進んでいるところもある。約2年前に栄福寺薬師堂の差し茅をしたが、次はどこか予定があるか？

⇒建物所有者からの相談を受けて補助事業として実施しているのだが、葺き替えや差し茅は今のところ予定はない。

委員：資料等の燻蒸は、定期的に行っているのか。

⇒資料を保管している倉庫等に虫等がいらないか環境状況を調査した後、必要に応じて燻蒸をしている。

委員：資料保管や整理のための予算化をした方が良くと思う。具体的にいうと、貝化石の大原コレクション整理のための人員確保はしているのか。貝化石以外にも、歴史資料の収集は公開を前提に行っているのだから、整理作業の体制は整えた方がよい。

⇒大原コレクション整理作業については、今年度予算化している。その他の歴史資料の整理作業に関しては、まずは体制を整えたい。

委員：紙資料が話題になることが少ないが、紙資料のなかには文化財に指定されているものもある。部署が違うからといって情報が途切れないように、関係部署と情報共有を図って業務を行っていただきたい。資料を保管しているだけでなく、将来の活用に向けて目録作成を行ってほしい。また、歴史資料センターで行っている古文書講座は良い事業だと思う。広報紙やホームページで周知してほしい。

⇒木下交流の杜歴史資料センターや、印旛歴史民俗資料館と情報共有を図っていく。

委員：文化財説明板の字や振り仮名が間違っているものがある。

⇒現在、市内文化財標柱や説明板について、順次確認をしているところである。間違いは早急に修正する。

会長：他に意見がなければ、令和元年度事業計画について承認いただく方は挙手をお願いしたい。

全員挙手 令和元年度事業計画承認

(3) その他

特になし

6. その他

特になし

7. 閉会

会議資料

会議次第、印西市文化財審議会委員名簿、令和元年度事業計画資料

令和元年度第1回印西市文化財審議会会議録は、事実と相違ないことを承認する。

令和元年8月23日

印西市文化財審議会委員

高 橋 克